

中学生のみなさんへ

新市立高校開設準備部会長 鈴木 徹也

ここにまとめたものは、平成 30 年度開校予定の新校における学習の指針となる「簡易シラバス」です。「簡易」ということは、詳しいものは、いずれ正式な「シラバス」として発表します。

中学生にとって、「シラバス」という言葉を初めて聞く人も多いと思いますが、「シラバス」とは、学校の教育活動に関する詳細な計画書のことです。教科・科目をはじめとする、様々な教育活動について、目標と内容、使用教材、指導計画、指導方法等が記載されます。

簡単に言えば、「皆さんの夢の実現に向けて、どれだけの教育活動を各教科で予定し、どんな生徒を育てる用意があるか」ということがわかりやすく説明できる資料として作成しました。

全日制には、「普通科」の他、「理数科」や「普通科文理スポーツコース」が、また、定時制には「総合学科」が設置され、それぞれ特色あるカリキュラム（教育課程）が備えられています。

皆さんは、高校入試を検討するときに、「どんな学校を選び、どうしたら、合格できるか」ということに関心があると思いますが、数ある学校の中から、その学校に入学したら、どんな生活を送ることができるかをしっかり調べてほしいと思います。さらに加えれば、卒業して、将来、どんな職業に就き、どんな人生を送るか、社会に役立ち、どのようにして他の人を幸せにするかを考えて、学校選びをしてほしいと思います。

高校入試は、その入口にすぎませんが、どんな学校で、どういう学びができるかによって、その後の人生が大きく変わることもあります。私たちは、新校に入学できた人が社会で活躍し、本人の幸せはもちろん、他の人も幸せできるような人生を過ごすことができるように、皆さんをお迎えする準備をしています。その一部を紹介し、参考にさせていただくために、このシラバスを作成しました。

中身をよく理解して、本校を志望していただければ幸いです。志望が決まったら、さっそく今日から勉強を本気で始めてほしいと思います。皆さんが合格を目指して頑張るように、私たちも一緒に生活できる日を夢見ながら、新校がすばらしい学校となるように、開校準備に励んでいきます。